

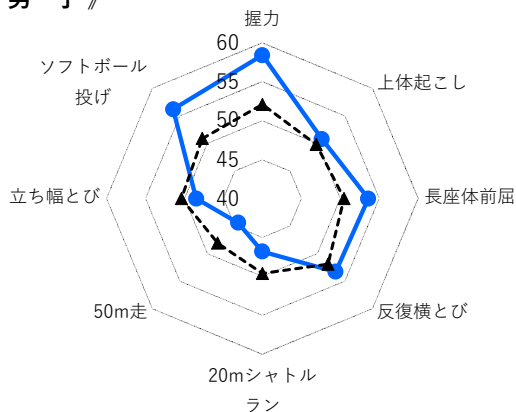
# 令和7年度『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』 湧別町内の義務教育学校の状況及び今後の体力向上策

## 義務教育学校5年生【学校数：3校 児童数：51人】

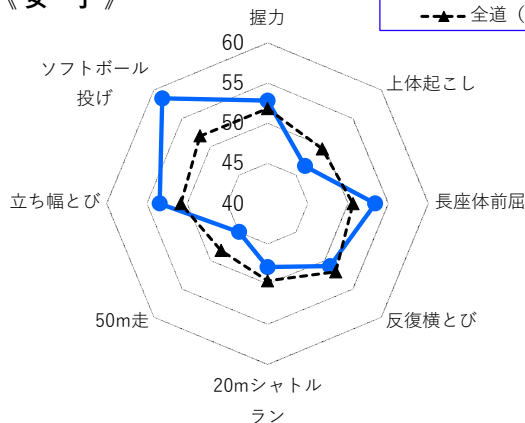
### 【各種目の状況】

各種目の全国平均値を50とした場合（T得点）の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

#### 《男子》



#### 《女子》



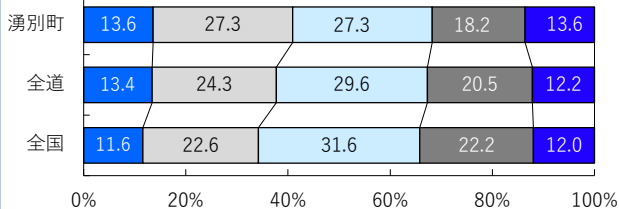
### 【体力合計点総合評価】

#### ●体力合計点総合評価

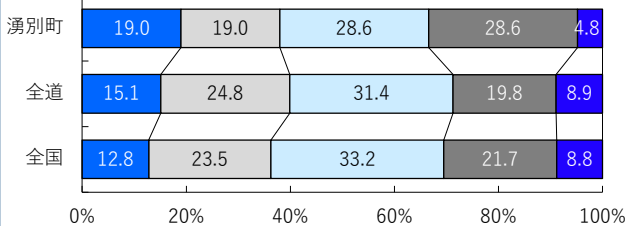
8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、5段階で評定した体力の総合評価（8種目×10点：80点満点）

■A:65点以上 ■B:58～64点 ■C:50～57点 ■D:42～49点 ■E:41点以下

#### 《男子》

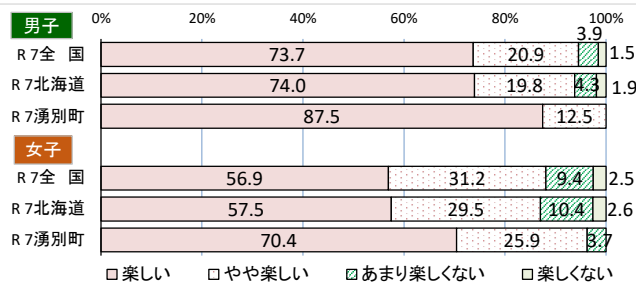


#### 《女子》

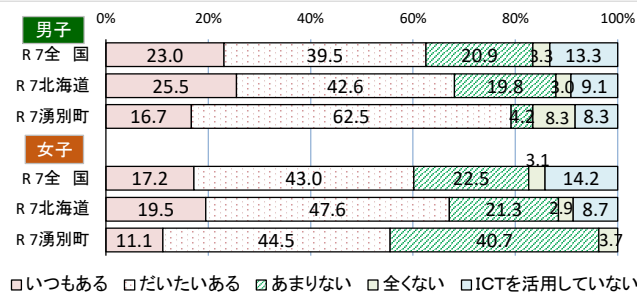


### 【児童質問調査の状況】

・体育の授業は楽しいですか。

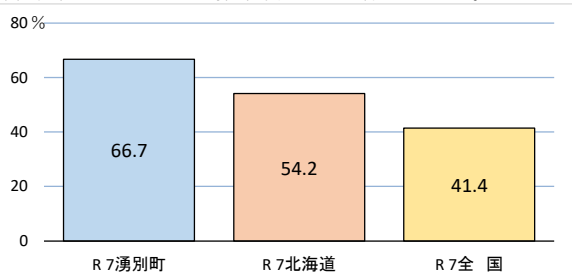


・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



### 【学校質問調査の状況】

・体育授業において週に1時間程度ICTを活用している。



### 【調査結果の分析】

#### 【成果】

義務教育学校5年生においては、体育授業において継続的にICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が男女とも全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

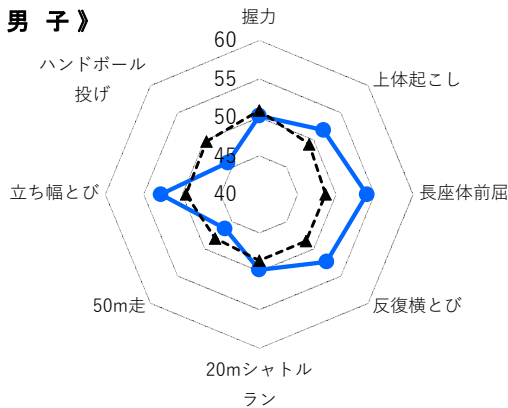
全国及び全道と比較して、「毎時間活用している」に課題はあるが活用は進んでいる、しかしICTの活用が技能や知識の定着に十分つながっていないため、体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、いつも「できたり、わかったり」することがあると回答している児童の割合が、全国及び全道を下回ったと考えられる。

# 義務教育学校8年生【学校数：3校 生徒数：38人】

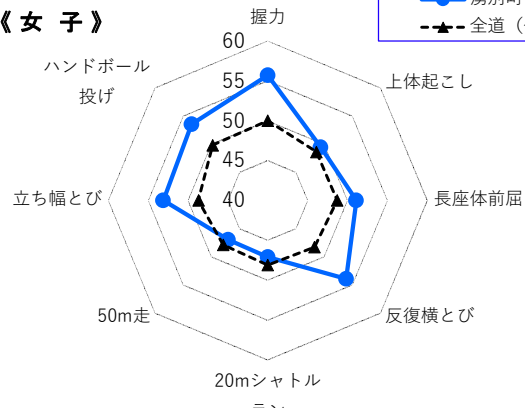
## 【各種目の状況】

各種目の全国平均値を50とした場合（T得点）の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

### 《男子》



### 《女子》



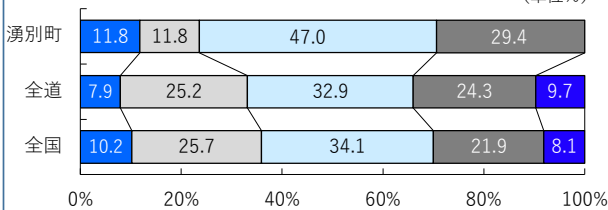
## 【体力合計点総合評価】

### ●体力合計点総合評価

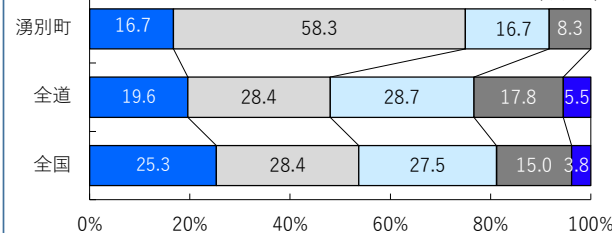
8種類の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、5段階で評定した体力の総合評価（8種目×10点：80点満点）

■A:57点以上 ■B:47～56点 ■C:37～46点 ■D:27～36点 ■E:26点以下

### 《男子》

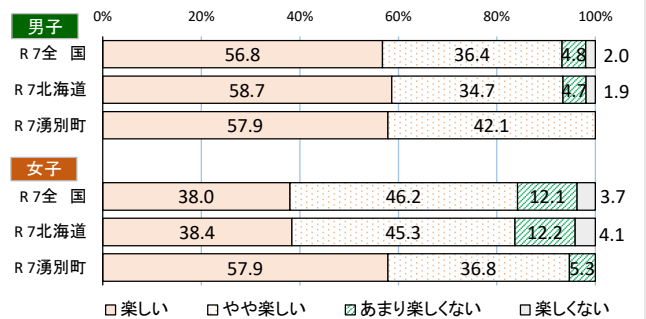


### 《女子》

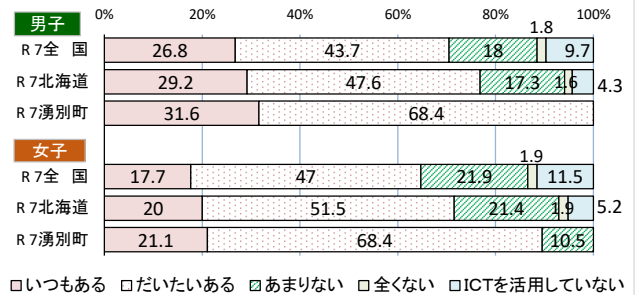


## 【生徒質問調査の状況】

・保健体育の授業は楽しいですか。

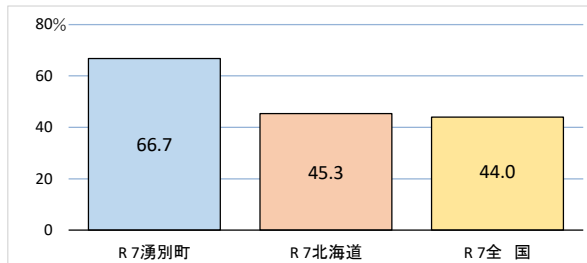


・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



## 【学校質問調査の状況】

・保健体育授業において週に1時間程度ICTを活用している。



## 【調査結果の分析】

### 【成果】

義務教育学校8年生においては、保健体育授業において継続的にICTを活用した学習を行ったことや「学び合い」による技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が高かったと考えられる。

### 【課題】

全国及び全道と比較して、ICTの活用は十分進んでおり、ICTの活用が技能や知識の定着にもつながっていると考えられる。今後、さらに学び合いを中心とした授業改善をすすめることで、保健で学んだ知識や技能を主体的に実生活の場面で「自分ごと」として実感できる力の育成につなげたい。

## 湧別町の体力向上策

- 「どさん子元気アップチャレンジ」を活用した縄跳びなど休み時間に取り組める運動の充実
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた体育・保健体育授業の改善・充実と運動習慣の確立
- ICT端末を活用した体育・保健体育授業の工夫改善
- 湧別型学び合いによる「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進
- 各学校独自の体力向上に向けた数値目標の設定
- 社会体育事業との連携による、望ましい運動習慣や生活習慣の確立に向けた活動への参加促進